第□学年○○科学習指導案

指導案作成例

基本の書き方は、各教科·領域の 形式に合わせてください 平成年月日曜日第校時年組児童・生徒数名指導者⑤

1 単元・課題名

上海①

任意でしたが、定着してきたので必須にします。 キャリア観にアンダーラインを入れてください

2 単元観・キャリア観(キャリア教育の視点に関わる部分にアンダーライン)

教材観、指導観、児童・生徒観等を 分けて書くようにする。

3 単元の指導目標

○ 教科の指導目標

必須②

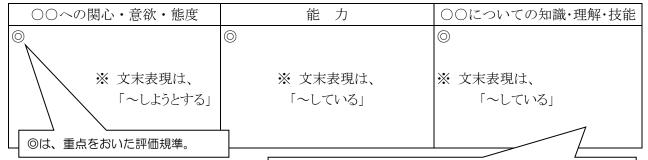
『~目標』にしていましたが、評価とのかかわりが 難しいので、つけたい力に変えています。

○ キャリア教育視点でのつけたい力

【基礎的・汎用的能力の項目】

4 単元の評価規準

基礎的・汎用的能力の4項目から選ぶ。



『評価規準の作成、評価方法の工夫改善のための参考資料―評価規準、評価方法等の研究開発(報告)』国研

- ★小学校 http://www.nier.go.jp/kaihatsu/houkoku/index_e.htm
- ★中学校・・・ http://www.nier.go.jp/kaihatsu/houkoku/index_jh.htm

『評価規準 評価方法』で検索

評価規準は、この資料の文言を、そのまま活用する

5 指導と評価の計画(全 時間)

時	主な学習活動	○○への関心・意欲・態度	能 力	○○についての知識・理解・技能	
		• (====================================	· (=== /== ->+->+->	· (37/17 + 34)	
1		(評価方法)	(評価方法)	(評価方法)	
1		※おおむね満足できる状況	※おおむね満足できる状況	※おおむね満足できる状況	
		(B〉を示す。	(B〉を示す。	(B〉を示す。	
2	(評価方法) については、児童生徒のどのよう				
本時	な姿を評価するの	か具体にするために記入。			
時					
			確にし、1 時間の中に評価規準		
		1 時間の中で、	1 時間の中で、全ての評価の項目を記入する必要はない。		

6 本時の指導 (/)

(1)目標・評価規準・評価方法

必須3

大味の日挿	・教科の目標 『単元の指導目標』から選んで記入			
本時の目標	・キャリア教育視点でのつけたい力			
本時の	※「5 指導と評価の計画」に示した評価規準を記入する。			
評価規準	然「3 指導と評価の計画」にかりに評価税率を記入する。			
評価方法	※「5 指導と評価の計画」に示した評価規準を記入する。			

必須4 (2)展開 指導上の留意点 学 習 活 動 ○・・・教科の留意事項☆・・・キャリア教育視点での留意事項 評価規準・(評価方法) 導 入 キャリアの視点と考えられる項目には☆をつける。 「発表させる」「記入させる」という表現を、 『自分の生活経験と関連させて記入させる』や 『聞き手を意識して発表させる』など、キャリ ア視点の意図を含めた表現にする。 展 【評価について】 基礎的: 汎用的能力は、1時間の授業で評価できるものではないので、 評価規準・(評価方法)の欄には記入しません。 ※推進校の研究の中で、評価を入れる方法を考えられた場合には 記入してください。 ※授業者は、『キャリア教育視点でのつけたい力』を意識して授業 ができたかを振り返ってください。

※『**評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料**』国研究-指導資料・事例集-を参照するとよい。http://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryou.html